



避難

震災記念文集全7巻
資料提供:東京都慰霊協会

被害

崩れた吾妻橋 奥に大日本麦酒(現アサヒビール) 個人蔵



焼けした旧国技館 資料提供:すみだ郷土文化資料館



旧国技館 視察災損大東京日一九二二年正大

復興

救援



中之郷アパート(同潤会大正十五年事業報告より)

慰霊



震災記念堂(現東京都慰霊堂)

関東大震災100年を
すみだで考える

1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災。墨田区は都内でも最大規模の被害を受けました。100年の節目にあたり、被害から復興の道のりを、ここ、すみだで考えます。

- A 7月9日(日) 写真に見る関東大震災の被害**
講師:小園 崇明(東京都慰霊協会 関東大震災100年事業担当調査研究員)
- B 7月22日(土) 関東大震災~本所の人々の避難と復旧~**
講師:石橋 星志(すみだ郷土文化資料館 学芸員)
- C 8月6日(日) 関東大震災の復興**
講師:姜 明采(神奈川大学建築学部建築学科 特別助教)
- D 8月26日(土) 関東大震災の慰霊と記憶**
講師:小園 崇明(東京都慰霊協会 関東大震災100年事業担当調査研究員)

場所 すみだ生涯学習センター (ホールまたはドーム)
時間 各回14:00~15:30
対象 どなたでも (ただし、応募多数の場合は墨田区民優先)
定員 各回100名(抽選)
受講料 各回200円
 ※各日とも手話通訳あり

◆7月7日(金)~7月9日(日) 展示ギャラリーにて関連パネル展開催◆ ~無料~

【すみだ地域学セミナー関連ワークショップ】
震災を生き残るための防災体験
 7月23日(日) 10:00~12:00 **無料**

倒壊家屋からの救出 バケツリレー

【関東大震災100年関連事業】
Rethink PROJECT × 段ボールジオラマ防災授業
 江東5区ってどんな場所?
 地形から地域の防災を考えよう **無料**

8月2日(水) 14:00~15:30

7月9日(日) 14:00~15:30

A 写真に見る 関東大震災の被害

関東大震災の惨禍を伝える復興記念館には膨大な数(約5000点)の写真資料が存在します。その多くは、当時の観光名所やランドマーク等、象徴的な場所に限定されています。本講演では、それらの写真を紹介しながら、当時の人たちが経験した関東大震災と写真によってイメージ化される関東大震災について考えます。



日本橋 資料提供: 東京都慰霊協会

締切 6月23日(金)

講師 小園 崇明(東京都慰霊協会 関東大震災100年事業担当調査研究員)

7月22日(土) 14:00~15:30

B 関東大震災 ~本所の人々の避難と復旧~

関東大震災では、短い間隔で大きな3回の地震が起こった後、同時多発で火災が発生し、2日間燃え続けました。人々は散り散りに逃げ、その後、一時避難先から少しずつ復旧して、復旧・復興へと進んでいくことになります。これまであまり注目されてこなかった地域の細かな状況や、人々の行動などに焦点を当て、その一端をご紹介します。



大日本麦酒付近 資料提供: すみだ郷土文化資料館

締切 7月7日(金)

講師 石橋 星志(すみだ郷土文化資料館 学芸員)

8月6日(日) 14:00~15:30

C 関東大震災の復興

東京では関東大震災の直後から「帝都復興事業」が展開され、この事業が今日の東京の基盤をつくりました。陸軍被服廠跡に建てられた震災記念堂(現東京都慰霊堂)を事例に、ある種の復興建築に求められた建築デザインについてお話します。さらに同潤会による近代的な住宅供給に注目し、建築史の観点から住まいの復興についてご紹介します。



中之島アパート(同潤会大正十五年事業報告より)

締切 7月21日(金)

講師 姜 明采(神奈川大学建築学部建築学科 特別助教)

8月26日(土) 14:00~15:30

D 関東大震災の 慰霊と記憶

関東大震災で最も犠牲者が多かった場所は、陸軍被服廠跡と呼ばれる場所です。その後、陸軍被服廠跡は一大霊場と化し、仮納骨堂が建てられ、1930年には震災記念堂が完成しました。本講演では、当時の人たちが犠牲になった人たちとどのように向き合い、そして震災の惨禍から何を後世に伝えようとしたのかを考えます。



仮納骨堂 資料提供: 東京都慰霊協会

建設中の震災記念堂 資料提供: 東京都慰霊協会

締切 8月10日(木)

講師 小園 崇明(東京都慰霊協会 関東大震災100年事業担当調査研究員)

*A、B、C、D各日手話通訳あり。

【すみだ地域学セミナー関連ワークショップ】

震災を生き残るための防災体験

7月23日(日) 10:00~12:00

「消火器」「パケツリレー」などの初期消火や「倒壊家屋からの救出」「応急担架での搬送」などの訓練を体験して、震災から生き残るための自助互助について学びます。

場所 展示ギャラリー・視聴覚室 定員 50名(抽選)

対象 どなたでも(ただし、応募多数の場合墨田区民優先)※ご家族での参加も可能

講師 向島消防署/東京土建墨田支部 自主防災組織ハンマーズ

受講料 無料 締切 7月7日(金)

【関東大震災100年関連事業】

Rethink PROJECT×段ボールジオラマ防災授業 江東5区ってどんな場所?地形から地域の防災を考えよう

8月2日(水) 14:00~15:30

墨田区は江東5区と呼ばれる荒川下流域に位置します。本講座ではこのエリアを縮尺1/12500の段ボールジオラマで組み立てます!地域の地形を知りどのような防災対策ができるか一緒に考えてみませんか?

場所 展示ギャラリー 定員 30名(抽選)

対象 どなたでも(ただし、応募多数の場合墨田区民優先)※ご家族での参加も可能

講師 一般社団法人 防災ジオラマ推進ネットワーク

受講料 無料 締切 7月18日(火)

【申込方法】往復はがき・当館ホームページからお申込みいただけます。

往復
はがき

各講座ごとにお申込みください。
「地域学セミナー【参加希望講座のアルファベット】」または
「防災体験」または「段ボールジオラマ」をご記入の上郵送。

ホーム
ページ

すみだ生涯学習センターHP内
のお申込みフォームから必要事項を
記入して送信してください。

<https://www.yutoriya.jp/>



すみだ生涯学習センター

検索

〒131-0032

往信
墨田区東向島 2-38-7
すみだ生涯学習センター
事業課

※何も記入
しないで
ください

郵便番号

返信
あなた
の
お
名
前

あなた
の
ご
住
所

- ・地域学セミナー
参加希望講座の
アルファベット、
または関連講座名
- ・郵便番号
- ・住所
- ・氏名(ふりがな)
- ・年齢
- ・電話番号
- ・墨田区外に在住の方で区内
に在勤・在学の方は、勤務先
または学校の名称を記入

応募締切

各講座の締切日をご覧ください。なお、応募者多数の場合
は抽選。抽選結果は後日通知します。
締切後定員に空きがあれば定員まで申込を受付ますの
で、お気軽にお問合せください。

*A、B、C、Dについて手話通訳をご希望の方は、「手話通訳希望」と記載の上、お申込みください。